



インスピレーションになるろ



2018-2019 年度

国際ロータリー会長 / パリー・ラシン
2690地区ガバナー / 末長 範彦

会長 / 小汀 泰之 副会長 / 持田 稔樹
幹事 / 來間 久 会計 / 黒田 昌弘

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365 / IP : 050-5204-5816
URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム ■

例会日	卓話者	演題
3月28日	職業奉仕委員会	優良者表彰
4月4日	愛宕山 6:30 ~	早朝例会
4月11日	会員 伊藤義徳	母子の健康(母子手帳について)

■出席報告 ■

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前々回補正出席率
43	30	13 (4)	76.92 %	3/7 92.31 % 3/14 84.62 %

■欠席者 ■

飯塚俊/持田祐/大谷良/飯塚大/松浦/大島淳/神田/原伸
園山 (山根/牧野/遠藤/大谷厚)

■来訪者 ■

森山(出雲南)

■メイクアップ ■

3/25 大島卓(出雲中央)

■次回例会受付当番 ■

(4月4日) 大島卓爾/久家正義/榎野良文
(4月11日) 杉原朋之/三好洋平/持田稔樹

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう) ■

月	出雲中央	松江南
火	出雲 4/2 4/23 4/30(-)	松江しんじ湖 4/9 4/30
水	大社	松江
木	(-) ; ビジター受付 なし	松江東
金	出雲南 3/28(-)	

■会長挨拶 ■

皆さんこんにちは。今日は、職業奉仕月間設定にちなんで職業奉仕賞を授与します。その、お二人を紹介致します。平田工業(株)より森脇彰様、(有)ほり江より小村浩志様です。

さて、先日興味深い記事を見つけました。JAF の機関誌 3 月号に「人はなぜ、逃げ遅れるのか？」と題しての防災システム研究所、山村武彦所長の談です。自然災害時には 7 割近くの方が「避難する」と答えています。しかし、西日本豪雨後の調査では、警報が出て避難した人は数%という結果が出ていて、逃げようという意識はあるのに、避難を実際にした人はわずかったとか。なぜでしょう？

筆者は問います。「大地震が、近い将来起こると思いますか?」、9 割近くの方が手を上げます。手を上げた人に「その大地震は今夜か明日、起こると思う人?」と聞くと、2 割もいないそうです。日本で 30 年以内に巨大地震が起こる確率は 70%以上と言われていますが「すぐには起こらないだろう」→「まだ起こらないなら今は何もなくてよい」。自分に都合よく情報を認知しようとする「認知バイアス」を多くの人が持っている、といいます。特にその心理として、異常事態でも「これは正常の範囲内だから大丈夫」と考えようとする「正常性バイアス」がある。昨年被災した地域の方々は「ここは前回崩れなかったから、今回も大丈夫だと思った」、「避難勧告は出ていたが、うちは大丈夫と思った」と。命に関わる場合は最悪のケースを考えるべきなのに、最善

を考えてしまう。人にはこうした心理が働くことを知っておく必要がある、といいます。避難を迷ったとき「それは正常性バイアスではないか」と気付けば、「念のため逃げておこう」と考えられるはずで。

また、自治体や警報を当てにしすぎる事も問題です。役所も被災する可能性があるのに、自ら危機を察知し回避する力を磨くことが大切と説きます。自分が住んでいる家の周りを雨の日に散歩してみてください。河川の流れや水の溜まりやすい側溝や道路がないか見ます。平常を知ると、異常が分かるといいます。危機管理では「結果の重大性」といい、失うと取り返しのつかないものを重要視する。それは①命、②時間、③タイミングです。今逃げる、命を守るために、今やることをしっかり判断すること、それを教えてくれます。

3 月の最終例会、本日も宜しくお願い致します。

■幹事報告 ■

1. 末長範彦ガバナーより 2019-2020 年度地区ガバナーノミニー (2021-2022 年度ガバナー)として 岩崎陽一氏(鳥取西RC)を正式決定の宣言がありました。
2. 会費の引落 4/5 54,000 円 (4・5・6 月分)
3. 次期地区会員増強・ロータリー財団合同セミナーのご案内
日時 5/12(日) 受付 12:30 ~
本会議・部門別セミナー 13:00~15:40
場所 出雲市民会館
出席義務者
会員増強セミナー : 会長エレクト・次期会員増強委員長
R財団セミナー : 次期幹事・次期R財団委員長
4. 出雲 RC より 次年度 5RC 会長・幹事会開催について
4/9(火) 18:30 ~ ホテル 武志山荘
次年度持田稔樹会長、杉原朋之幹事
次期佐々木哲也G補佐、清原正幸グループ幹事出席致します。

■スマイル ■

森山(出雲南)(今年初めてお邪魔いたします。皆様にお目にかかれて嬉し
いです。先日のIMの呈茶にはお手伝いいただきありがとうございました。おかげ様で皆様に喜んでいただきました。)

小汀 (小村浩志様、森脇彰様、本日はおめでとうございます。心からおよろこび申し上げます。森山先生、先日のIMはご苦労様でした。本日もよろしく願い致します。)

恒松 (森山宗育様、IMでは初めての経験を致しました。ありがとうございました。)

河原 (今年に入ってはじめて森山先生に来て頂きありがとうございます。)

久家 (森山先生、先日のIMお疲れさまでした。本日もお世話になります。よろしく願い致します。)

■スピーチ・例会行事 ■

優良者表彰 職業奉仕委員会

この度、優良従業員 2 名、を表彰しました。

【業務に励み、業績を残された優良者に】

森脇 彰様 : ヒラタ工業 株式会社 勤務

自動車鋳物大手(株)ダイハツメタルにて長年品質管理業務を務められ、定年退職を契機にヒラタ工業に入社頂きました。
品質管理のプロとして鋳物の知識・経験を管理者のみならず、作業者へも教育していただいております。
勤続年数は短いですが、製品品質の相談者、教育者として多大なるご貢献を頂いているため、この度優良従業員として推薦させていただきます。



こういう風景を見ることはないだろうと思っていました。

75才、80才を見通して、頑張ろうと思います。

小村 浩志様 : 有限会社 ほり江 勤務

平成7年ホテルほり江のオープンに合わせ調理スタッフとして入社され、平成17年より総料理長としてご勤務を頂いております。
調理に対する熱意、探究心はもちろんの事、全社員の指導、時には相談役等、ほり江の屋台骨としての役割を担って頂いております。
長年の功績に感謝します。



料理 人と人をつなぐアイテム！

ひとつでもふたつでも良いものを作ろうと思います。

